

目 次

〔論 文〕	
中・朝貿易から見た朝鮮経済	
小川 雄平（西南学院大学商学部）	1
吉林省と北陸地域との経済交流の可能性と今後の進め方	
唱 新（金沢経済大学・吉林大学）	10
野村 允（北陸環日本海経済交流促進協議会）	
第九師団と南京事件	
岡野 君江（現代史研究者）	46

〔研究大会〕	
国際シンポジウム「環日本海の戦後50年—中国東北部をめぐる歴史と現代—」	
環日本海学会第1回研究大会国際シンポジウムの概要	
橋本 哲哉（金沢大学経済学部）	64
戦前と戦後における中国東北部の歴史と発展について	
王 勝今（吉林大学（当時鳥取大学））	66
「満鉄」の経営策とその東北アジア経済発展に対する影響	
蘇 崇民（吉林大学日本研究所）	93
「満州」関係歴史資料と「満州」研究—日本語資料を中心に—	
井村 哲郎（アジア経済研究所）	109
「満州国」期における延辺（間島）経済	
安 雄燮（延辺大学朝鮮問題研究所）	125
第1分科会；環日本海の環境問題	
昆虫とくにチョウを指標とする自然保護の努力と環日本海研究の現状	
柴谷 篤弘（日本鱗翅学会自然保護委員長）	138
ロシア沿海地方と北上・飛驒山地のペルム系	
田沢 純一（新潟大学理学部）	138
延辺の開発と環境について	
櫛谷 圭司（新潟大学工学部）	139
日本海における生物資源・環境の国際管理	
川崎 健（社団法人東北建設協会顧問・東北大学名誉教授）	140
酸性雪	
対馬 勝年（富山大学理学部）	141
天然冷熱源の雪・氷利用による物質低温貯蔵に関する実験研究	
鈴木 哲（新潟大学工学部）	141

第2分科会；地域間交流の政治・社会的諸問題

内なる国際化のために一定住外国人（特に在日韓国・朝鮮人）の権利保障

鴨野 幸雄（金沢大学法学部）……………143

戦後日韓関係50年

李 炯 喆（金沢大学法学部）……………144

東アジアにおける歴史教育に関する学術交流の現状と課題

——主として日中・日韓の交流を通じて——

二谷 貞夫（上越教育大学）……………144

革命期中国共産党民族政策の展開——エスニシティから考える——

松本ますみ（新潟大学大学院現代社会文化研究科）……………145

第3分科会；地域間交流の経済的諸問題

「環日本海経済圏」概念の再検討

金田 一郎（新潟産業大学）……………147

ロジスティックスの転換と環日本海交流

山崎 朗（九州大学経済学部）……………147

中国東北部の産業構造について

龍 世祥（金沢大学経済学部）……………148

東北地域における韓国直接投資の現状と課題

張 国良（新潟大学大学院現代社会文化研究科）……………148

ロシア・ハバロフスクの企業と会計

齊藤久美子（和歌山大学経済学部）……………150

地域間交流における技術交流について

中山 輝也（株式会社キタック）……………151

東北アジア経済開発にゴーサイン

荒木 弘文（新潟中央短期大学）……………152

特別分科会；環日本海言語・文化フォーラム

延辺朝鮮族社会の二重言語状況——漢語教学の過去と現在

清水 登（茨城大学人文学部）……………153

日本人の韓国・朝鮮語学習と韓国・朝鮮人の日本語学習

南 相璽（金沢大学経済学部）……………153

環日本海地域におけるロシアの民族的・言語文化的適応の諸問題

V.L. ラーリン（ロシア科学アカデミー極東支部歴史研究所長）……………154

中国の大学における日本語教育の状況

周 如軍（東京大学大学院総合文化研究科）……………155

環日本海学会会則……………157

役員：理事会……………159

編集後記……………160